

愛寿会 たより



11 月号
第 137 号
平成 22 年
11 月 1 日発行

小泉小学校の子どもさんには、創設以来毎年何回か慰問・激励に来ていただいています。入所者の皆さんから「小泉小ってどんな学校…」とのお訪ねがありました。引率の由井先生に本頁のように紹介していただきました。

小泉小学校の元気な三年生&五年生が仁生園を訪問しました。
合唱・合奏・詩の群読・踊り等学校でがんばってきた学習発表を行いました。ふれあいタイムでは、お話や握手をして頂きました。みなさんから温かい拍手をいっぱい頂きました。子どもたちにとって本当に貴重な体験・大切な体験でした。ありがとうございました。おじいちゃん・おばあちゃん、いつまでもお元気でいらして下さい。

小泉小学校は、長坂町の北の端、八ヶ岳の麓にあります。学校からは、富士山や八ヶ岳、南アルプスなどが見渡せ、学校は、子どもたちの育てた四季折々の花々でいっぱいです。全校児童六十五名が、みんな元気で、児童会を中心に仲よく楽しく協力しながらがんばっている小さな学校です。

小泉小学校の学校教育目標は
八ヶ岳高原のこの地を愛し、
かしこくたくましい
小泉小の子どもです。

この学校教育目標は、次の三項目のめざす児童像へとつながっています。それでは子どもたちの活動をご紹介します。

よく考える子ども

- ・ よく見聞きする。
- ・ 課題を持ち、進んで学ぶ。

子どもたちは、自分の五感を使つての体験活動が大好きです。そんな活動の一つが低学年では、「生活科」、中学年・高学年では総合的な学習の時間「湧くわくタイム」です。一・二年生のテーマは「みんななかよし」「なかよしひろがれ」です。小泉の四季を発見・探検しながら学区のことをたくさん楽しく学習します。三年生から六年生は、「原っぱ教育」を大きなテーマに据えながら、自分たちのふるさと小泉地区の豊かで身近な自然、山や畑や田んぼ、三分一湧水などを調べ学習しながら、食生活と環境

問題、そして、世界へ目を向けながら未来へと一人ひとりが創造的に物事を考え取り組む態度を育んでいます。

心豊かな子ども

- ・ 仲良くする。
- ・ きまりを守る。
- ・ 自然に親しむ。

小泉小学校は児童会活動がとても活発です。その中で特にボランティア活動に子どもたちは、熱心に取り組んでいます。地域の方々や世界の人々のために、アルミ缶・石けん・タオル・キャップ・使用済み切手集めなどをがんばっています。地域の自然を守るためには、通学路ゴミゼロ大作戦や牛乳パックのリサイクルを年間を通して行っています。協力しあい、自分たちでできる一歩からがんばって取り組んでいます。

たくましい子ども

- ・ 元気に遊ぶ。
- ・ 最後までがんばる。
- ・ 健康づくりに励む。

小泉小学校の子どもたちは、遊ぶことや休み時間が大好きです。「小泉つ子チャレンジ」活動では、一輪車・竹馬・鉄棒・縄跳びなどを高学年が低学年に教えてあげます。その成果でみんなとっても上手です。今、子どもたちは、持久走大会に向けてがんばっています。小泉学区を走ります。

(五年生担任 由井 益美)

料金後納
郵便

冊子小包

差出人(差出発送代行)
7-4

佐川物流サービス(株)

返送先: 〒140-0012

品川区勝島 1-1-1

このお荷物には依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

〽 百歳 お祝い 〽

十月四日(月)、古屋ときわ様が、百歳のお誕生日を迎えられました。

ご家族の方々も来園、北杜市より祝い金と花束が贈られました。
おめでとうございます。



〽 帝京第三高等学校
福祉メデイカルコース 〽



十月十三日(水)、二年生三十六名の生徒の皆さんが来園され、ハンドベルのメロディに合わせて歌いました。

紙芝居、フラダンスと続きました。豪華な衣装に「楽しいひと時を過ごすことができた」とお年寄りの皆様から感謝の言葉がしきりでした。

〽 仁生園 大運動会 〽

十月七日(木)、コミュニティホールにて運動会を行ないました。

利用者と職員が一つになり、玉入れ・ボール送りなどの競技を行いました。
参加された入所者の皆様全員笑顔で、楽しいひとときを過ごされました。



〽 衣料ショッピング 〽



十月十七日(日)、仁生園多目的スペースにて衣料ショッピングが行われました。

参加された皆様は「自分の目で見て買えるので、うれしい」とおっしゃって、買い物を楽しまれました。

〽 入所者のつどい 〽

十月二十日(水)、「入所者のつどい」が行われました。

夏祭りや模擬喫茶・華道・誕生会などの行事、日頃の食事や入浴に関する意見が多数出されました。

今後の行事予定について期待する声も多くいただきました。



〽 バスハイキング 〽



十月二十四日(日)、北杜市大泉町にあります「高原大橋」に行ってきました。

紅葉にはすこし早かったようですが、バスの中では歌を唄い楽しく過ごしました。



第二仁生園 作業棟の建設工事始まる 巨石続出で悪戦苦闘：師走半ばに完成予定



八月二
日(月)に
一般競争
入札が実
施されま
した。第
二仁生園
の本体を
施工した
㈱新津組
が二千百
余万円で

工事を行うことに決まりました。八月二十四日(火)に写真のように入所者の皆さんも参加し起工式が行われました。

その後、施工準備を進め十月早々から土工事が始まりました。しかし八ヶ岳の噴火の名残りで直径一〜三米の巨石ばかり出て来て困難を極めました。中旬には土工事を終え下旬から建屋工事が始まっています。

十二月二十二日(水)までには竣工の予定です。

新年度早々から積極的に活用するよう白倉園長を中心に職員・入所者・保護者みんなで煮詰めを行っています。

ハロウィンのカボチャ作り



十月三十一日の欧米の魔よけ行事の「ハロウィン」のかぼちゃを作りました。堅いかぼちゃなので、顔の切り込みを入れるのに苦労しましたが、こんなに可愛いものができました。夕方からは灯りをともし、夕飯時も楽しませてもらいました。



さつまいも掘り

利用者のご家族様の御好意で、韮崎市の畑で「さつまいも掘り」をしました。



ビックリするくらい大きいものから手頃な大きさのものまで沢山掘り、おみやげでいただいたイモは、「今年も園で焼きいも会をしよう!」と帰りの車中で話しながら帰ってきました。

給食事業検討委員会 中間報告

十月に入り、県内の給食サービスを委託する四施設に協力をお願いし、提供実態についてお話を聞かせていただきました。

各施設とも食事サービスは、利用者に評価されるサービスのひとつと位置付け、十分に検討していることが感じられました。また、食事サービスの低下を予防するために、現場からの声は常に委託業者へ伝え、改善要望をしていくと共に注意を払っているとのことでありました。

その中で、ある施設長がお話をする中、「良い食事になるかならないかは、業者選定も一つのポイントであるが、最も重要なのは、そこで調理する調理担当者の心構えである。良い食材を使い、下ごしらえしても、最後の焼

きや煮加減、味付けで食事は美味しくもなり

また、まずくもなる。良い調理師が育っている委託業者の食事は美味しい」と話した言葉が印象深く残りました。



(検討委員会主幹事 石原 公興)

感謝

平成二十二年九月二十六日

平成二十二年十月二十五日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への

ご協力ありがとうございました

いつも、愛寿会・仁生園・第二仁生園のためにご協力いただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

なにとぞ倍旧のご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながらお礼状に代えさせていただきます（敬称略五十音順）

金員・物品のご寄付

・北杜市武川町 実 相 寺 様
・北杜市長坂町 杉 浦 はつ子 様
・北杜市小淵沢町 宮 坂 文子 様
・山梨県韮崎市 山 寺 わか江 様

ボランティア活動

・北杜市大泉町 奥 本 道子 様
・北杜市 九 里 靖裕 様
・北杜市大泉町 佐 藤 英道 様
・北杜市高根町 佐 藤 恒夫 様
・北杜市小淵沢町 清 水 波子 様
・北杜市 北 杜市 ジ・アンサンブル・ハイライト 様
・北杜市高根町 保 坂 多枝子 様
・北杜市高根町 プアプアひまわり 様
・代表 阿 部 すえ子 様
・レクボランティアほがらかグループ 代表 吉 田 道子 様
・レクボランティアゆずこの会 代表 佐 野 恭子 様

愛寿会後援会へのご協力ありがとうございました

・北杜市長坂町 入 江 薫 様
・北杜市白州町 氏 原 宏幸 様
・北杜市大泉町 小 宮 山 光彦 様
・北杜市長坂町 須 田 晶子 様
・韮崎市龍岡町 中 嶋 英子 様

あたたかい贈り物

北杜市長坂町にお住まいの、杉浦はつ子様より手作りのマフラー、レッグウォーマーをいただきました。

昨年に引き続き素晴らしいプレゼントをいただき、入所者の皆様大変喜んでいらつしやいます。

お好みの色やデザインを選ばれ、カメラの前でハイ・ポーズ！

杉浦様

ありがとうございます

ございました。



愛寿会のサービスに何かご意見・ご要望がございましたら、また、施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡下さい。

仁 生 園 電話 0 5 5 1 - 3 2 - 3 3 4 0
第二仁生園 電話 0 5 5 1 - 3 2 - 8 2 7 0

介護福祉士国家試験対策講座

本年度の筆記試験が一月三十日、実技試験が三月六日と決定し、昨年に引き続き、愛寿会としてバックアップの一環として対策講座を展開しています。

なお、その講師費用は昨年に引き続き後援会負担です。感謝です。

第一回が九月十四日、仁生園会議室で開催され、今回は初めてチャレンジする人に焦点をあてた内容で、十名の職員が参加し、県立大学の伊藤健次先生が、試験に臨む心得やポイントについて講義して下さいました。

第二回は十一月十八日、二時より実際の問題、昨年度の問題を通して解答の仕方という内容を予定しています。

働きながら勉強することの大変さを先生も強調されていましたが、一名でも多く合格出来るよう、協力していきたいと思っています。

